

2023 年度 けやの森学園・けやの森保育園 自己評価

【記入方法】

A : 大変よくできている B : できている C : 一部改善を要する D : 努力が必要である

1. 理念

<p>1.独自の教育理念・教育方針・保育目標が明確に掲げられているか。</p>		<p>2.園の理念を共有し、職員はその理念に基づいて各業務にあたっているか。</p>	
---	--	--	--

2. 保育内容

<p>3.理念や方針、目標に照らして独自の保育内容が考えられているか。</p> <p>職員より 何かあった時考え方、方針がはっきりしているのが見通しも立てやすく周りを頼ることもできた。</p>		<p>4.その年々の子どもの様子や傾向、社会情勢等を考慮して保育内容や行事が設定、工夫されているか。</p>	
<p>5.子どもの様子や興味、関心に即した活動を用意し、その意欲を高めているか。また、連続性をもって保育が組み立てられているか。</p>		<p>6.同年齢集団、異年齢集団の良さを活かし、成長や課題に応じた保育形態がとられているか。</p>	
<p>7.子どもと保育者、両者の思いが反映された生活、保育展開になっているか。</p> <p>職員より ・保育外からの視点なので実態は正確にはわからないが、保育者と保護者の考え方に相違があったとのこと。そこを相互理解のため正面から向き合いを実施したことはとても意義のあることだと感じた。</p>		<p>8.現状を加味した企画により、実践したプログラムが子どもの利益に繋がったか。</p> <p>職員より ・保護者の期待が高く満足していないという意見もある。どうすり合わせていけば、子どもの利益につなげたい。</p>	
<p>9.時に子どもも含めて皆で話し、企画しているか。園長や担当保育士の独断で偏った内容になってはいないか。</p>		<p>10.園や職員の振り返りや反省、保護者や外部の評価、ご意見を保育内容や次の活動に反映させているか。また、公表する機会を設けているか。</p>	

3. 運営・組織・職員

<p>11.子ども、保護者、職員の人権が尊重されているか。</p>		<p>12.何かを決断する時、子どもを主体に、子どもの利益を優先しているか。</p>	
<p>13.能率的、合理的な運営組織になっているか。</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>職員より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染性の疾患等により時間や人数がそろわない中よくやったと思う。 ・部門間での伝達に努めているが不足や重複がある。 </div>		<p>14.職員は自身の社会的役割を理解し、教育者や子どもに関わる社会人としての品格をもって誠実に職務にあたっているか。</p>	
<p>15.事業全体の動きや現状を周知し、課題を出し合って、全職員で共通理解を図る機会を設けているか。</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>職員より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事、業務以外のことも話ができるお茶会などの時間を確保する。 </div>		<p>16.子ども一人ひとりの成長段階や必要な情報を共有し、職員が協力する保育体制ができていますか。</p>	
<p>17.会議や打ち合わせの回数、時間、内容は適切か。</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>職員より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各部署への共有が課題。 </div>		<p>18.園児、保護者、職員の個人情報管理は適切か。</p>	
<p>19.現実の状態を受け入れながら、目的に向かってアイデアを出すことができたか。</p>		<p>20.それぞれの役割をもって、職員自身が楽しく働いているか。</p>	

4. 研修・教材研究

<p>21.独自の教育方針を体現するための園内研修を行っているか。</p>		<p>22.教材研究、事前準備を整えてから子ども達におろしているか。</p>	
---------------------------------------	--	--	--

<p>23. 理学的・科学的分野や造形、音楽、身体表現等の特化した専門性が必要な領域は専門家を招いて本物に触れる機会を設けているか。また、その指導を日常や行事に活かせるようにし、保育者が視野を広げ楽しく保育ができる循環になっているか。</p>		<p>24. 経験や立場によって必要な外部研修を受け、研鑽に努めているか。</p>	
<p>25. 虐待の防止に努め、不適切な保育と疑われる事案が起きた場合には職員で検証し、改善策を話し合っているか。また、職員同士互いに声を掛けやすい環境になっているか。</p>		<p>職員より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修に参加できる職員の時間を確保できると良い。(順番に参加する) ・リモートで外部研修に参加させていただいた。 ・人員不足等により、時間の捻出が困難。シフトに組み込む、年単位で考えるなどの計画が有効と思う。 ・日々のことで手一杯。それぞれに余裕がない。 	

5. 保護者との連携

<p>26. 保育者は子ども一人ひとりの現状や思いを正確に理解しようと努め、望む成長や期待、課題等を子どもと保護者とも共有して相互理解を図っているか。</p>		<p>27. 園の方針や決定に対して保護者が質疑、意見する機会が設けられているか。</p>	
<p>28. 常に子どもを中心に据えて、問題や困難に対しても、意見を交換し、協力して解決する関係を築けているか。</p>		<p>29. 日々の子どもの姿やの活動の様子をお便りや映像、懇談会や参観、送迎時の会話等で伝え、家庭と情報交換を行っているか。</p>	
<p>30. 参加型の参観や行事などを通して園の保育への理解を深めて頂けるよう工夫しているか。</p>		<p>31. 必要に応じて児童相談所や地域療育センター等を仲介して子育て支援や発達支援を行っているか。</p>	
		<p>職員より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の反省から保護者との相互理解を図るためにどうすれば伝わっていくのかその時々で職員間で相談・確認しながら保護者に伝える。 ・足りないのご指摘があったので努力がもう少し必要になる。 ・体験が不足してきている保護者への発信も必要。 ・足りないと感じる保護者もいたので今後はそのような家庭にはこまめに声をかけたい。 	

6.開かれた保育園づくり

<p>32.自園の教育環境を有効に活用し、他園や地域社会と交流しているか。(園庭開放・公開保育・他園との交流・もみじまつり)</p>		<p>33.未就園児やその保護者、在園児保護者が楽しく集える場所を提供しているか。</p>	
<p>34.地域の方に園を知って頂き、子ども達が安心して過ごせる社会づくりに貢献しているか。</p> <p>職員より 招くことは多いがこちらから他にいくことは少ない。</p>		<p>35.地域の行事に参加し、近隣住民と交流を図りながら地域の文化や生活に触れているか。</p> <p>職員より ・コロナ後で少しずつ交流が増えていくと良い。</p>	
<p>36.小学校の見学や参観等を通じて幼保小連携が図れているか。</p> <p>職員より ・見学や参観は行けていないが連絡、連携は図れている。 ・他学童との交流あり。</p>		<p>37.園の教育活動の様子や園児の姿など、情報をSNS等を活用し、積極的に発信しているか。</p>	
<p>38.園児の姿や保護者の意見を使用する(情報公開)承諾は得ているか。</p>			

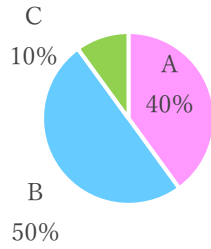
7.保険・衛生・安全

<p>39.四季に応じた自然な環境整備を行っているか。</p>		<p>40.子どもたちが気持ちよく過ごせるよう、衛生的な環境を保っているか。</p> <p>職員より ・常に気を付けているつもりだが子どもは何をするかわからないのでより一層気を付けていかないといけないと思った。</p>	
---------------------------------	--	--	--

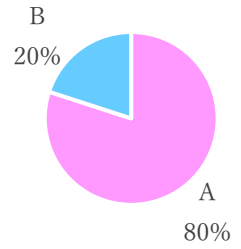
41.施設設備、遊具等は定期的に点検し事故防止に努めているか。

職員より

- ・もう少し徹底的にする
- ・複数人でチェックすることも必要。



42.避難訓練は様々な想定で行い、その都度それぞれの職員の役割と必要事項を確認し、子どもたちともいざというときにどうすればよいかを話し合っているか。



43. 危険を全て取り除くのではなく、子どもの心身の健全な育ちを保障するため、子どもたちと安全に遊ぶ方法を考えて過ごしているか。また、安全管理に対する園の方針を説明し、保護者の理解を得ているか。

